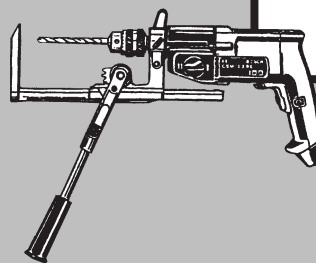
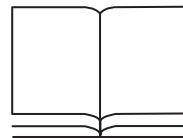


取扱説明書

i



GBM 13-RBS型
RBS-01

このたびは、ボッシュ製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

- 事前に、この「取扱説明書」をよくお読みになって、正しくお使いください。
- お読みになった後は大切に保管し、わからないことが起きたときなど、もう一度お読みください。

BOSCH

目 次

● 安全上のご注意	2
警告表示の区分	2
電動工具全般についての注意事項	3
本機使用上のご注意	8
● リサイクルのために	10
● 各部の操作	12
● アクセサリー	14
● 本機を末長くご使用いただくために	15
● 困ったときは	16
「故障かな？」と思ったら	16
修理を依頼するときは	17
● 仕様	18

安全上のご注意

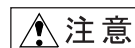
- ◆火災、感電、けがなど事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ご使用前に、この『安全上のご注意』をすべてよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。



- ◆ 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



- ◆ 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

電動工具全般についての注意事項

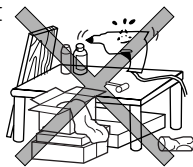
ここでは、電動工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいた電動ドリルには、当てはまらない項目も含まれています。



警 告

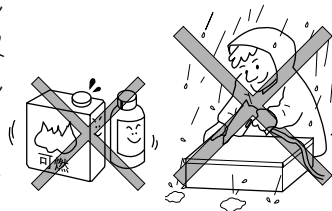
1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

- ◆ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、又はぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。



3. 感電に注意してください。

- ◆ 電動工具を使用中、アースされているものに身体を接触させないようにしてください。
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)

4. 子供を近づけないでください。

- ◆ 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- ◆ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、又は錠のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。

- ◆ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
- ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

7. 作業に合った電動工具を使用してください。

- ◆ 小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。

- ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。



9. 保護めがねを使用してください。

- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉塵の多い作業では、防じんマスクを併用してください。

10. 防音保護具を着用してください。

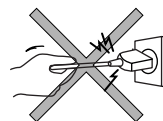
- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

11. 集塵装置が接続できるものは接続して使用してください。

- ◆ 電動工具に集塵機などが接続できる場合には、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

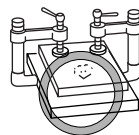
12. コードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。



13. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。



14. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

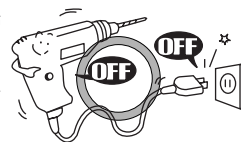


15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

- ◆ 使用しない、又は修理する場合。
- ◆ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。



17. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。

- ◆ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。

18. 不意な始動は避けてください。

- ◆ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ◆ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、又はキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

20. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。



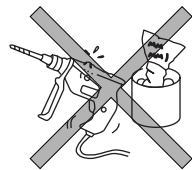
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。

21. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか、十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整及び締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。

- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。

取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。



スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターへ修理を依頼してください。

- ◆ スイッチで始動、及び停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

22. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、及びボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。
- ◆ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

本機使用上のご注意

これまで、電動工具を使用するうえでの一般的な警告を記載してきましたが、以降は電気ドリルを使用するうえでの警告および注意事項を掲載します。前述の警告の記載事項とともに、よくお読みいただき、遵守いただきますようお願いいたします。



警 告

使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。

表示を越える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、事故の原因となります。

作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。

埋設物があると工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。

使用中、振り回されないようにサイドハンドルを付け、本体を両手で確実に保持してください。

確実に保持していないと、けがの原因になります。

使用中は、工具類や回転部、切粉などの排出部に手や顔などを近づけないでください。

けがの原因になります。

使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。

そのまま使用していると、事故の原因になります。

誤って落としたり、ぶつけたときは、工具類や機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

石綿は、人体に有害です。このような成分を含んだ材料を加工するときは、防じん対策をしてください。



注 意

工具類や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

確実にしないと、はずれたりし、けがの原因になります。

使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。

回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。

騒音からの保護のため、耳栓を着用してください。

作業中は、ヘルメット、安全靴を着用してください。

作業直後の付属品は高温になっていますので、触れないでください。

やけどの原因になります。

高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っかけたりしないでください。

材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。

回転させたまま、台や床などに放置しないでください。

事故の原因になります。

穴あけ作業など、表示能力内の作業のみご使用ください。

表示能力を超える作業をされますと本体に支障をきたすだけでなく、けがの原因になります。

過負荷で回転が止まるような作業は行わないでください。

本体に支障をきたすだけでなく、けがの原因となります。

リサイクルのために

電動工具本体の回収にご協力ください

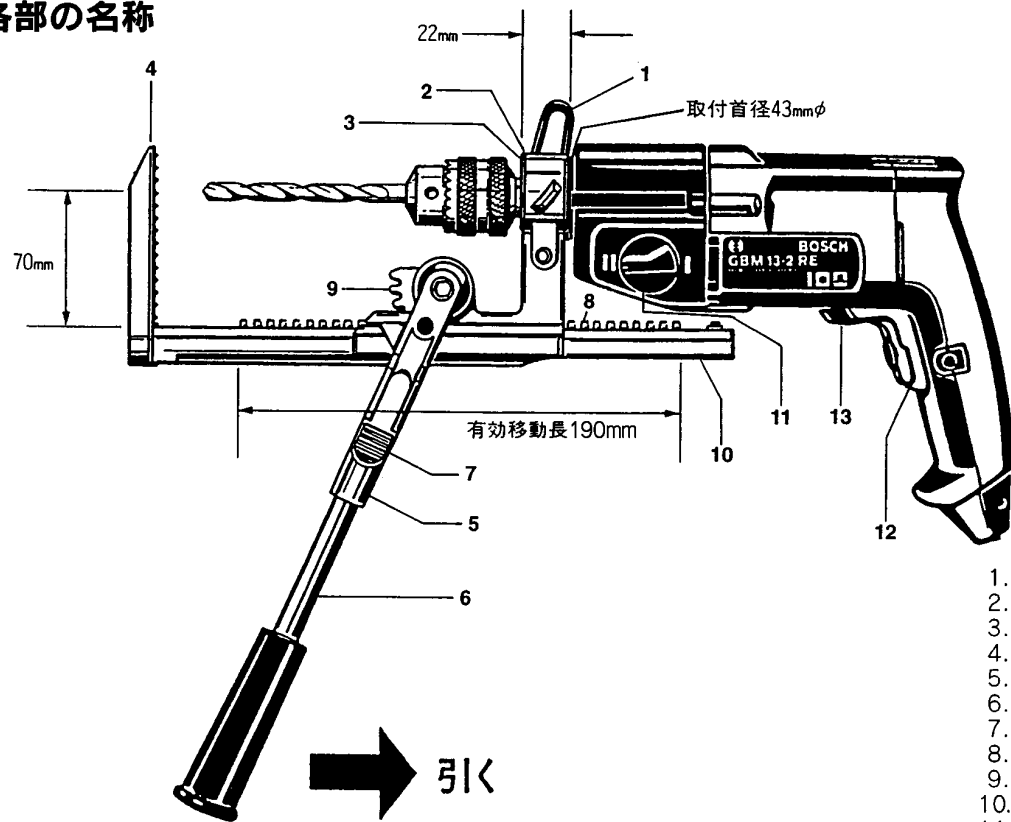
弊社では、不要になった電動工具本体のリサイクル活動を推進しています。不要になった電動工具本体を処分するときは、お買い求めになった弊社電動工具取扱販売店にご相談ください。

資源保護・環境保護のため、弊社の推進するリサイクル活動にぜひご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

電動工具本体の回収・リサイクルは、弊社の製品に限らせていただきます。



各部の名称



1. 締付けレバー
2. クランプブラケット
3. スリーブ
4. 当て金
5. レバーブラケット
6. ハンドルレバー
7. 調整レバー
8. ラック
9. ピニオン
10. ガイドラック
11. ギア式2段変速スイッチ
12. 電気ドリルメインスイッチ
13. 正転・逆転切替レバー

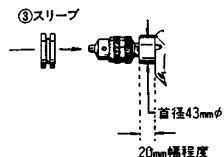
このイラスト内の形状は、実際の形状と異なる場合があります。

各部の操作

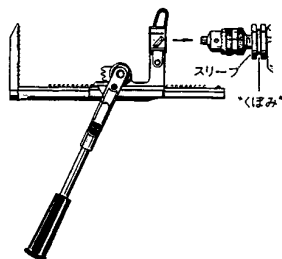
取付可能なドリル本体

- 首部径43mmφの電気ドリルにRBSパワーアダプターは取付可能です。(GBM 13-RBSはGBM 13-2RE型電気ドリルが組み込まれています。)
- 穴あけ能力は、RBSパワーアダプターに取付ける電気ドリル本体により異なりますのでご注意ください。

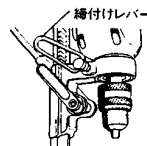
RBS パワーアダプターの取付方法



- スリーブ3を電気ドリル本体の首部(43mmφ)に取付けます。スリーブ3の取付けの固い時は、ドライバー等で溝を拡げてください。



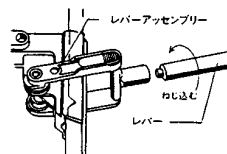
- スリーブ3を取付けた電気ドリルに、RBSパワーアダプターを差し込んでください。
- スリーブ3の“くぼみ”の部分に、締付けレバー1を通して、しっかりと締め付けてください。



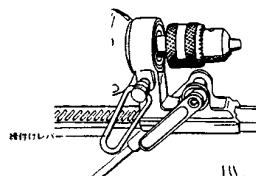
注意： 作業中にスリーブ3から締付けレバー1が抜けると事故につながりますので、しっかりと締付けておいてください。

操作手順

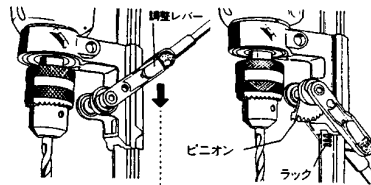
ご使用前に使用電源を必ず確認してください。
(AC100V 50-60Hz)



- ハンドルレバー6をレバーブラケット5にねじ込みセットします。

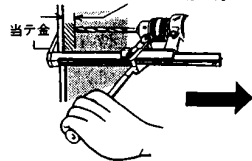


- 締付けレバー1を固く締付けてください。

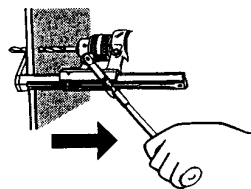


- 各種形鋼および、穴あけ深度によって、ドリルビットの刃先と当て金4の距離を調整してください。調整レバー7を押し下げたまま、ハンドルレバー6を当て金4方向一杯にさげて、ラック8とピニオン9のかみ合いを解除してください。
- これでガイドラック10は自在に移動します。被加工材に合わせてドリルビットの刃先と当て金4の距離を調整してください。調整レバー7を押し下げたまま、ハンドルレバー6を元の位置に戻すと、ドリルビットは被加工材に35mm移動します。(送り幅35mm)
- 一度穴あけ深度を調整しておきますと、あとは何度作業を繰り返しても、この距離を維持します。
- 当て金4を確実に被加工面に接触するように当ててください。ハンドルレバー6を手前に引き戻す力は、切削くずが連続して排出されるように、ゆっくりと一定の速度で力を加えて手前に引いてください。
(70mm以内の端面の穴あけが可能です。)

70mm以内の端面の穴あけが可能です。



- ドリルビットの回転方向に、本体も回転されますが、ガイドラック10と当て金4が被加工材とにかみ合い、回転が止まり安全・確実に作業が進められます。



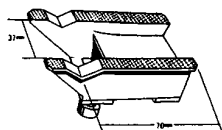
- ドリルの回転速度を落とさないように作業してください。ハンドルレバー6を強く引きすぎるとドリルの回転速度が落ち、モーターを破損する恐れがあります。

- 被加工材の厚さが35mm以上の場合、ガイドラック10を当て金4方向に移動させ再調整を繰り返してご使用ください。

注意： ドリルビットが貫通する直前に、ハンドルレバー6を引く力を多少ゆるめてください。

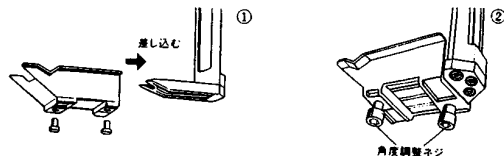
アクセサリ

V溝付当て金 品番：RAC-030

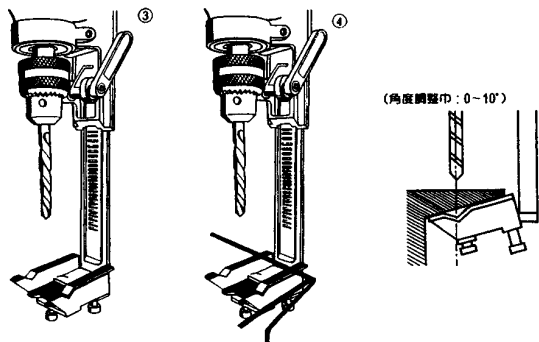


- 角度のある被加工面、パイプ状の被加工面に対して、ビットを垂直に当てるために、「V溝付当て金」を利用します。

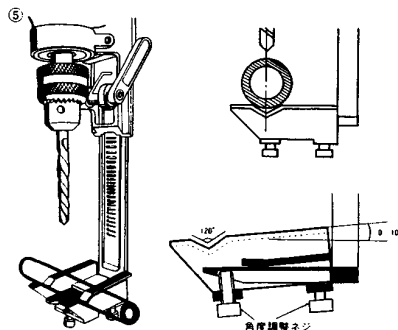
- 標準当て金を付けたまま、V溝付当て金を差し込み、裏側の角度調整ネジで固定します。



- 被加工材が角度のある場合、裏側にある角度調整ネジで、適正角度をつけます。この時、V溝付当て金を、ガイドラック方向いっぱいには押し込んでください。

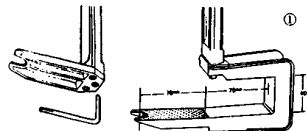


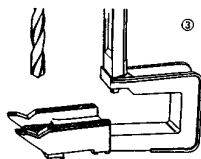
- 被加工材がパイプ状の場合、V溝付当て金をガイドラック方向いっぱいには押し込み、しっかりと固定します。これで被加工材をV状部分に乗せると、ビットの刃先とV状部分のセンターが一致し、パイプのセンターにラックに穴あけ作業ができます。



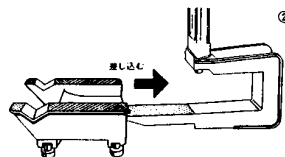
L型当て金 品番：RAC-029

- 標準当て金の裏側にある六角アナツキボルトを外し、L型当て金をガイドラックの下側のノックピンに合わせて、3本のL型当て金用の長い六角アナツキボルトで固定します。





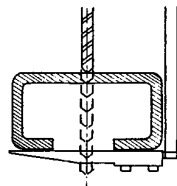
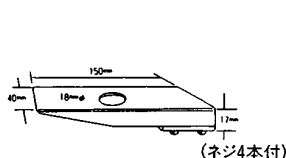
- H型鋼など端面よりはなれて穴あけ作業をする場合に、L型当て金を使用しますと、ラクに作業が進められます。



- L型当て金と溝付当て金を組み合わせて使用することにより、角度のある被加工材、口径の大きいパイプ状の被加工材に対しても、ラクに作業が進められます。

C型鋼用当て金 品番：RAC-033

- C型鋼などの穴あけ作業に、標準当て金に差し込んで使用してください。



本機を末長くご使用いただくために

- 購入してすぐは、カーボンブラシをなじませるため2～3分間無負荷状態で、最高回転で回してください。
- 先端工具は常に鋭いものをお使いください。
- 使用中及び使用終了時本体が熱くなったら、モーターを冷却するために、すぐスイッチをOFFにしないで、1～2分間無負荷状態で最高回転でまわしてください。特に、低回転で使用する時は、冷却効率が低下します。ひんぱんに冷却を行うようにしてください。
- 使用後、本体特にスイッチ、チャック、各切換レバー、通風口に付着したホコリを取りのぞいてください。
- カーボンブラシを交換する時は、同時にオーバーホールをおこなってください。

困ったときは

「故障かな？」と思ったら

- ①まず、使用方法に間違いがないか取扱説明書をお読みください。
- ②つぎに、症状が下記に当てはまるかどうかチェックしてみてください。

症 状	考えうる発生原因	対処方法
穴あけがおそい	●先端工具の先が摩耗している ●使用電源の電圧が低下している	●新しい先端工具に交換してください ●100Vの供給できる電源をお使いください
先端工具が挿入できない	●チャック内に異物がつまっている	●異物を取り除いてください

修理を依頼するときは

- ◆『故障かな？と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。
- ◆修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店にご相談ください。
または、弊社ホームページでご案内しています修理認定工場から最寄りの修理認定工場をお選びいただくか、ボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーダイヤル

 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前 9：00～午後 6：00

*電話番号が03および04で始まる地域のお客様、および携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ

<http://www.bosch.co.jp>

ボッシュ電動工具サービスセンター北海道

〒003-0873 北海道札幌市白石区米里3条2-6-33

TEL 011-875-2388 FAX 011-879-2138

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107 埼玉県大里郡江南町大字千代字東原39

ゼクセルロジテック内

TEL 048-536-7171 FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡親宮町の野741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

仕 様

GBM 13-RBS (電気ドリル+RBSパワーアダプター)

型 番	GBM 13-RBS	
電 源	AC100V (50-60Hz)	
消費電力	550W	
回転数	① 0-1,000回転/分	
	② 0-1,900回転/分	
穴あけ能力		
鉄 工	① 13	② 8 mm φ
大 工	① 32	② 20 mm φ
ホールソー	35 mm φ (コンビシュー使用)	
チャック把握範囲	1.5~13 mm φ	
重 量	3.55 Kg	
ギア式2段変速	有	
正転・逆転機構	有	
二重絶縁	□	

RBS-01 (パワーアダプター部のみ)

型 番	RBS-01	
材 質	スライド	アルミ合金
	ラック	ステンレス
全 長	307 mm	
ストローク(送り幅)	~35 mm	
送り加重比	1=10 (力=1/10)	
ドリルクランプ径	43 mm φ (電気ドリル首部径)	
ふところの深さ	70 mm (標準当て金使用時)	
	140 mm (L型当て金使用時)	
有効移動長	190 mm (ガイドラック)	
重 量	1.6 Kg	

[illegible]

MEMO

This image shows a single sheet of white paper with horizontal dotted lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカタログ請求、その他で不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。

BOSCH

ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ： <http://www.bosch.co.jp>

〒150-8360 東京都渋谷区渋谷3-6-7

コールセンターダイヤル

0120-345-762

(土・日・祝日を除く、午前 9：00～午後 6：00)

*電話番号が03および04で始まる地域のお客様、および携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。コールセンターダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。